ヒューマンウェア博士課程プログラム平成 27 年度第七回企画運営委員会議事概要（案）

【日時】　2015 年 12 月 3 日（木曜）12 時から 12 時 40 分
【場所】　情報科学 A 棟 308 室
【出席（敬称略）】　清水（委員長・情）、尾上（情）、増澤（情）、藤原（情）、谷田（情）、難波（生）、細田一（情）、中村（基）、田中（生）、
【欠席（敬称略）】　若宮（情）、松岡（サイバー）、村田（情）、井上（情）、細田耕（基）、藤田（生）、平岡（生）、柳田(生)、大澤（生）、近藤（生）、八木健（生）、石黒（基）、宮崎（基）、石井（生）、中野（生）、
【陪席（敬称略）】　住吉（情）、礒田（情/部門事務）、谷川（情/部門事務）、岡本（情/部門事務）、井汲（情/部門事務）森田（生/部門事務）、
【陪席欠席（敬称略）】　深井（情/部門事務）、

<u>配布資料</u>

HWIP ホームページ教員用ページにアップしています。（パスワード： HWinnovation）

<u>議題</u>

(1) 教務委員会（資料１）
- 授業関連の進捗について報告があった。
  ① 2 年次 HW 融合領域研究として、11/25 に学外向けアウトリーチを開催(中之島 LabCafe)。盛況のうちに終了した。
- 1 月 26 日午後に 一期生(3 年次)に対して、R-QE を実施予定であることが通知された。
  審査員は対象学生の学生アドバイザリ委員(すなわち指導教員、学外担当者等)とする。指導教員の先生方(代理の方でも結構です)には参加ご協力お願いいたします。

(2) 選抜委員会：（資料２）
- Pre-QE を 12 月 1 日 AM に実施した旨報告があった。
  ① プレゼン 10 分＋質疑 5 分で実施、三期生 23 名を対象に 2 室で実施。
  ② 審査員は、選抜委員 8 名(各室 4 名)
  ③ 海外出張中 1 名については Skype にて実施。
  審査の結果、対象 23 名全員を合格と判断する。奨励金は 20 万円に増額する。
  以上承認いただいた。

(3) 海外連携委員会（資料３）
- 現在の海外渡航状況について報告があった。
  短期派遣数は許可済み予定含め 27 件。海外インターンシップを含め今年度の海外

渡航についての旅費申請を 12/10 期限で履修生に通知済み。今年度計画がある場合で支援を検討される場合は、期限までに申請お願いいたします。

- 危機管理体制について検討の進捗報告があった。
  部門内の海外連携委員＋企画運営委員の構成委員にて、緊急対策チーム・部局対策本部を構成する。関係教員の皆様には事象発生時にはご協力をお願いします。

(4) 産学連携委員会（資料なし）

- 報告事項なし。

(5) 広報委員会（資料なし）

- 来期選抜に向けた教員向け説明会を開催予定(12/3 情報、12/9 生命。12/14 基礎工)。その後 12/18 には学生向け説明会を実施予定。対象専攻の先生方にはご理解いただき、対象学生へのフォローもお願いいたします。

その他

1）未来トークについて（清水教授）

- これまで実施してきた未来トークについては全学的に内容を見直す方向となっている。これまでリーディング学生については規定回数の参加を必須としていたがこれが 12 月 22 日以降、実質消滅となる予定。これまでの受講実績や今後についてはプログラム内で検討する予定。(12 月 22 日以降に通達するので、現時点では学生には公言しないで頂きたい)

2）履修生の海外ツアー実施について（細田准教授）

- 海外旅費が年度当初想定に対して伸び悩んでいるところもあり、学生から海外への希望調査をとった。現時点で希望者が 20～30 名(参加可能時期により変動)。実施時期は 2 月 3 週目、もしくは 3 月 1 週目が有力。行先は アメリカ(サンフランシスコ)が有力。
- スタンフォード(1 日)、SRY(企業、講義、1 日)、UC バークレー等、7-8 日間で計画。

⇒ 引率・管理体制を整えるよう意見がでた。

⇒ 実施の方向で検討を進めることとなった。

次回は 2 月 4 日(木) 12:00-13:00 情報科学研究科 A 棟 3 階 A308 開催予定。